

## 第53年度 第3回 理事会 議事内容

- ◆ 日 時 : 平成30年11月28日(水) 13:00～15:00
- ◆ 場 所 : 東京・港区「日鷹連会館 B1Fホール」
- ◆ 出 席 者 : 理事14名 清水 武会長 中村隆輔副会長 梅澤昭夫副会長 山本富夫副会長  
岡本啓志常務理事 栗栖龍男理事 春瀬隆昭理事 地曳 武理事  
松原繁光理事 筒井 弘理事 高橋功四郎理事 古川芳男理事  
広川幸則理事 丹波信二理事
- ◆ 欠 席 者 : 監事 1名 大澤 旭監事

冒頭司会の春瀬隆昭理事より定款第32条の定足数を満たしていることが報告され、今理事会の成立を宣言。

1. 開会の辞（梅澤昭夫副会長）
2. 会長挨拶（清 水 武会長）
3. 議長着席（中村隆輔副会長）
4. 報告事項

(1) 一般経過及び会員等移動状況報告

平成30年7月18日（水）～11月27日（火）までの日鷹連・各都道府県連、関係団体等に関する各会議及び会員移動状況等について報告。

(2) 理事辞任報告

11月22日（木）付にて各都道府県連に連絡した組織に反する行為の発覚により自ら辞任届を提出した鈴木辰敏氏の理事辞任報告と理事会出欠報告で理事辞任を示唆し、その後11月21日（水）に辞任届が提出された菅原伸一氏の理事辞任についてそれぞれ報告。

(3) 各ブロック会議実施報告

今年度開催した第1ブロックを除く第2、第3、第4、第5の4つのブロック会議で決議された行政への意見・要望事項について報告。今後、各行政との意見交換を実施し、示すことを確認。

(4) 法務省若年者就労支援事業第1回求人募集状況報告

今年度の新規事業、法務省若年者就労支援事業について、求人募集の登録申請事業所23社が現在法務省外郭団体と該当希望者との面談等の手続きに進んでいることを報告。

加えて現在法務省と年齢の上限を示した刑務所出所者への就労支援拡充についても協議していることが示された。

(5) その他

① 日鳶連手帳の配付・日鳶連新聞新年号賀詞交換

平成31年版日鳶連手帳を11月上旬に発送したことを報告。併せて、平成31年日鳶連新聞新年号名刺交換(広告掲載)の協力について、各都道府県連並びにこれまで協力頂いている事業所に送付することが示された。

② 事務職員冬期賞与支給

岡本常務理事より、先に行われた三役会にて決議された事務局職員冬期賞与査定について、議場に諮ったところ満場一致を以って承認。

5. 議 事

第1号議案 技術技能委員会報告・提案事項承認に関する件

(1) 技能五輪全国大会「とび職種」競技について

岡本常務理事より、技能五輪おきなわ大会が滞りなく終了したことを報告し、支援・協力に対して御礼の言葉が示された。

(2) 平成31年度登録鳶・土工基幹技能者講習実施計画について

岡本常務理事より、6月～11月開催の日鳶連での新規・更新講習の有資格者輩出状況が報告され、次回平成31年2月の開催について、開催県及び近隣県に協力を求める要請文を送付することが示された。

次に、平成31年度実施計画案が示され、主要都市(東京・大阪)を中心に開催し、県連の収益につながることから講習会の開催と講師の育成に協力を求めた。

松原理事より、更新講習の受講について誤った認識をしている受講者がいることが示され、清水会長より、更新について最寄りの開催地や日鳶連、日本躯体のどちらの団体でも受講できることが説明され、現在日本躯体と新たなルール作りを進め、改めていることや次年度の予定についても早急にホームページに掲載することが示された。

(3) 技能講習登録更新について

技能講習登録更新について、事務局より各県において更新の有無を書面にて確認すること、各理事は該当ブロックの県連に働きかけ取りまとめることが提案された。

さらに、講師についてブロック内の隣接県労働局にも重複して登録し、ブロック内の県連で協力して講習が実施できる体制にすることが提案された。

(4) 墜落制止用器具特別教育の実施について

フルハーネス型安全帯使用作業特別教育の実施について日鳶連では、6時間と1.5時間講習とすること並びに12月10日(月)トレーナー研修会を開催し、参加料を5,800円/1名(税込・テキスト代含む)とすることが提案された。

以上について議場に諮ったところ異議なく承認。

## 第2号議案 新規会員入会促進事業承認に関する件

栗栖理事より、入会促進用に作成するパンフレットを第一段階として京都府・大阪府に送付し、新規入会セミナーを開催することが提案された。日鳶連PR用DVDの作成と併せて20～30歳代を対象として、会員の増員を目指すことを提案。

以上について、議場に諮ったところ満場一致を以って承認。

## 第3号議案 平成30年度上期決算報告承認に関する件

平成30年度上期決算を示し、議場に諮ったところ異議なく承認。

## 第4号議案 事業推進のための組織体制変更の承認に関する件

岡本常務理事より、総務委員会が今年度一度も開催されず、全く機能していないことから、組織体制を見直して現行での2つの専門委員会を総合委員会にすることを提案。各事業運営については、事業ごとに運営委員会を設置し、担当委員をそれぞれ選任することが提案され、議場に諮ったところ満場一致を以って承認。

## 第5号議案 生保型団体保険加入促進事業承認に関する件

栗栖理事より、総務委員会が機能しなくなったことにより、その責務は理事にあることを説明し、次年度（2019年3月1日）スタート時に加入口数ではなく、1,500名以上の加入人数を確保することを目指し、各理事から該当ブロックの県連に働きかけ、期日までに目標人数の達成に向け協力を求めた。さらに、各理事にはプラス10名の加入が示され、議場に諮ったところ異議なく承認。

## 第6号議案 建設国保組合員加入促進事業承認に関する件

今年度新規事業である建設国保組合員加入促進事業について、10月末時点での加入実績137名が示され、目標達成に向けた協力を求めた。

また、加入促進支援活動協力金として、年度終了後に2,000円～3,000円を支給することが提案された。なお、協力金については、紹介数の結果によっては変動することとした。

続いて、11月8日付朝日新聞夕刊に掲載された建設国保本部の不適切な行動調査に関する記事について、監督官庁の東京都からも不適切であると判断されたことを踏まえ、建設国保に対し記事について説明を求めた。これに対し、建設国保からは明確な説明がないことから、説明不十分と判断し、再度説明を求めたことを報告した上で、議場に諮ったところ満場一致を以って承認。

## 第7号議案 次年度役員改選に伴う役員人事案に関する件

本理事会前の三役会にて協議した人事の方向性に関して、来年5月の任期満了に伴う理事推薦については、平成29年3月の理事会決議に基づき、本部からの推挙とし、選出にあたっては、日鳶連各事業に対する協力度などを考慮の上、次回理事会で選出することを説明。岡本常務理事より、理事就任時の誓約書を示し、改めて認識の確認を行った。

以上について、議場に諮ったところ満場一致を以って承認。

## 第8号議案 第4回理事会開催に関する件

次回理事会開催を平成31年3月29日（金）13：00開会で議場に諮ったところ異議なく承認。

## 第9号議案 その他

### (1) 各労働局への技能講習登録更新に伴う雇用保険加入率調査について

事務局より、人材開発支援助成金に関連し、雇用保険の加入率を労働局に報告するため、今後、該当都道府県連に対し、調査を実施することが示され異議無く承認された。

### (2) 日鳶連会館喫煙所について

筒井理事より、日鳶連会館での喫煙所設置の要望が示され、近隣への迷惑を考慮したことを説明。今後については、近隣に対する配慮を前提とし、理事会時のみの喫煙所設置が決議された。

## 6. 閉会の辞（梅澤昭夫副会長）